

第 418 回生命科学セミナーのお知らせ

下記の通り生命科学セミナー(統合生命科学研究科セミナー)が開催されますので、教員・院生・学生を問わず、多数ご参加下さい。

記

日時: 2021年11月24日(水) 17:00~17:45

場所: 広島大学 総合科学部 第一会議室

演題: マウスの内側視索前野の性差を確立する神経細胞集団の形態学的特徴、生理機能および性差形成機構

演者: 森下 雅大 氏

(広島大学・統合生命科学研究科・助教)

《 講演要旨 》

脳の内部構造には性差があり、形態学的な性差がみられる神経細胞の集団は性的二型核と呼ばれる。性的二型核は、社会行動、生殖、内分泌、情動などの性差がある生命現象に関与することから、脳機能の性差を生み出す構造基盤であると考えられる。ヒトの内側視索前野が内包する性的二型核は、異性愛の男性の方が異性愛の女性よりも大きいですが、同性愛の男性では女性と同じ大きさになっている。このことから、この性的二型核は心の性の重要な要素である性的指向に関係すると考えられる。しかし、ヒトの研究には倫理的・技術的な限界があり、心の性に多様性が生じる仕組みは不明である。一方、多くの動物種の脳にもヒトと類似した性的二型核が存在しており、様々な実験動物を用いて性的二型核の研究が取り組まれている。本セミナーでは、実験動物として広く用いられるマウスの内側視索前野に存在する性的二型核の形態学的特徴、生理機能及び性差形成機構を解析した研究を紹介し、脳の性差とその多様性が生じるメカニズムを考察する。

責任者 統合生命科学研究科・佐藤明子(内線 6507)

(注) 本セミナーは統合生命科学研究科セミナーとしてプログラム共同セミナーの対象です。